

9. 消 防 費

9款 消防費

1項 消防費

1目 常備消防費

1 給与費

(1) 一般職 309人 2,471,946,838円

(2) パートタイム会計年度任用職員 9,072,142円

2 消防管理費

(1) 消防運営管理費 49,396,656円

消防本部、消防署運営に係る事務費

(2) 消防教育研修事業費 11,072,273円

- ・指導救命士養成研修参加 救急救命士 1人養成
- ・第62期及び第63期救急救命研修参加 救急救命士 2人養成
- ・消防大学校第110期警防科入校 1人 ほか教育研修へ 1人入校
- ・県消防学校第93期初任科入校 4人 ほか教育研修へ 39人入校

(3) 被服貸与費 19,118,143円

消防吏員の制服、活動服、救助服及び救急服等の貸与

(4) 消防車両・資機材管理事業費 25,257,631円

消防車両及び消防用資機材の維持管理

(5) 消防水利管理事業費 19,078,481円

- ・消防水利施設の維持補修、改修
- ・防火水槽劣化状況調査

(6) 消防庁舎管理事業費 27,547,549円

- ・消防庁舎の維持補修
- ・消防庁舎感染防止対策施設改修
手洗器自動水洗化、小便器自動洗浄化（西消防署 ほか7か所）
富士川分署消毒室除染シャワー設置
消防庁舎1階・2階温水洗浄便座設置
- ・西消防署屋上防水
- ・デジタル簡易無線機外部アンテナ設置（臨港分署 ほか6か所）

3 消防活動費

(1) 消防活動費 20,699,675円

- ・消防活動及び救助活動用の装備品整備並びに活動経費
火災状況

火災件数 (件)	65
火災出動件数 (件)	69
火災出動台数 (台)	384

出動延べ人員（人）	1,402
-----------	-------

救助状況

救助件数（件）	100
救助出動台数（台）	598
救助人員（人）	26
出動延べ人員（人）	2,069

※1月から12月までの統計

・県防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金 7,789,000円

4 救急活動費

(1) 救急活動費 16,801,536円

救急活動用の装備品整備及び活動経費

救急状況

救急出動件数（件）	10,622
搬送件数（件）	9,636
搬送人員（人）	9,687
出動延べ人員（人）	31,886

※1月から12月までの統計

5 予防広報活動費

(1) 予防広報事業費 1,067,483円

- ・火災予防運動実施 2回（春・秋）
- ・動画編集用機材整備

(2) 消防出初式開催事業費 619,828円

令和5年消防出初式 1月8日開催

(3) 消防音楽隊等運営事業費 802,459円

- ・消防音楽隊編成 32人、訓練実施 35回
- ・カラーガード隊育成支援

(4) 消防まつり開催助成費 1,000,000円

消防まつり補助金（消防まつり実行委員会） 10月30日開催

6 富士市・富士宮市消防指令センター費

(1) 富士市・富士宮市消防指令センター運営事業費 140,462,922円

- ・消防緊急通信指令施設運営管理
- ・施設保守等維持管理
- ・消防署所UPSバッテリー修繕（中央消防署 ほか8か所）

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
防火水槽長寿命化率	—	—	—	長寿命化対策の施工数÷老朽化防火水槽数

※令和3・4年度で劣化状況調査を行い、令和5年度から長寿命化対策実施

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
救命率（一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後生存率）	9.8%	2.4%	9.5%	一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後生存者数÷一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者数

<増減理由> 市民による胸骨圧迫実施率が上昇したことによる

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
出火率	2.6件	2.1件	2.6件	人口1万人当たりの年次（1月～12月）の出火件数

<増減理由> 建物火災及び車両火災件数が増加したことによる

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
救急出動	1,125,540	出動件数 10,927件	出動1件当たり 103,005円	120,709円	△17,704円

<増減理由> 出動件数の増加による（R3：9,728件→R4：10,927件）

2目 非常備消防費

1 給与費

(1) 消防団員 850人 35,405,248円

団員数（令和4年4月1日現在）

基本	機能別消防団員			計
	広報啓発	災害	大規模災害	
712人	2人	63人	28人	805人

2 消防団管理費

(1) 消防団運営管理費 52,727,875円

- ・消防団運営に係る事務費
- ・被服貸与

- ・消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 20,303,784円
- ・消防団だより発行 1回 10,000部

(2) 消防団車両・資機材管理事業費 6,128,270円

消防団車両及び消防団用資機材の維持管理

(3) 消防団詰所管理事業費 28,883,398円

- ・消防団詰所の維持補修
- ・屋上防水及び外壁改修（第1分団、第25分団）
- ・車庫解体（第9分団江尾車庫、第10分団柏原車庫）

3 消防団活動費

(1) 消防団活動費 3,670,766円

消防団の消防活動用の装備品整備及び活動経費

活動状況

火 災	出動件数 (件)	30
	出動延べ人員 (人)	700
演習訓練	出動件数 (件)	7
	出動延べ人員 (人)	1,325
特別警戒	出動件数 (件)	34
	出動延べ人員 (人)	911

※1月から12月までの統計

(2) 消防団等助成費 2,246,886円

- ・消防団員福祉共済保険助成金 2,136,000円
- ・準中型自動車運転免許取得費補助金 110,886円

(3) 消防団交付金 19,875,000円

交 付 金 名	交付額 (円)
消防団運営交付金	17,085,000
消防団訓練交付金	2,790,000

3目 消防施設費

1 消防施設整備費

(1) 消火栓整備事業費 76,327,000円

- ・消火栓設置補助金（富士岡簡易水道組合） 300,000円
- ・消火栓新設負担金 54,681,000円
- ・消火栓維持管理負担金 21,346,000円

(2) 消防用資機材整備事業費 30,944,966円

- ・消防活動用ドローン 一式 3,950,416円
- ・防火衣等装備品 65組 19,626,750円

・ 防火装備品用乾燥機	2台	5,387,800円	
・ 室内除菌脱臭装置	9台	1,980,000円	
(3) 消防車両整備事業費			0円
次年度へ明許繰越			
(4) 耐震性貯水槽整備事業費			11,236,860円
耐震性貯水槽築造（天間まちづくりセンター）1基			
2 消防団施設整備費			
(1) 消防団資機材整備事業費			8,058,600円
・ 可搬式消防ポンプ	3台	2,673,000円	
・ 防火服	68着	5,385,600円	
4目 水防費			
1 給与費			
(1) 水防団員 500人			3,884,000円
・ 団員数 462人（R4.4.1現在）			
・ 訓練出動手当	4回	延べ236人	
・ 警戒、水害出動手当	10回	延べ171人	
(2) 水防協議会委員 4人			0円
協議会の開催なし			
2 水防対策費			
(1) 一般事務費			9,600円
水防団運営に係る事務費			
(2) 水防団活動事業費			6,799,939円
・ 水防団会議	7回開催		
・ 消防団員等公務災害補償等共済基金掛金		1,549,888円	
・ 水防団事業交付金		1,386,000円	
(3) 水防訓練事業費			1,755,621円
水防訓練	5月15日	かりがね堤	
(4) 洪水ハザードマップ作成事業費			38,137,000円
内水氾濫浸水想定区域図等作成（東部）			
3 田子の浦港海岸陸閘操作委託費			
(1) 田子の浦港海岸陸閘操作委託費			327,000円
吉原海岸の陸閘4か所 水防団に操作、管理委託			

5目 防災費

1 給与費

- | | |
|--|------------|
| (1) 防災会議委員 22人 | 160,000円 |
| 1回開催 | |
| (2) 国民保護協議会委員 21人 | 0円 |
| 協議会の開催なし | |
| (3) 時間外勤務手当 | 9,627,779円 |
| 地区防災会議、避難所運営マニュアル策定委員会、
災害配備（8月12日～8月14日 ほか2回） ほか | |
| (4) パートタイム会計年度任用職員 | 3,056,899円 |

2 防災対策費

- | | |
|---|-------------------|
| (1) 防災危機管理事務費 | 24,480,215円 |
| ・地域防災計画推進事業（富士市防災会議、地域防災計画製本 ほか） | |
| ・災害時協力機関連携強化事業
（協定都市事務連絡会、県内都市地震対策連絡会 ほか） | |
| ・業務継続計画・受援計画の見直し | |
| ・災害情報共有システム運用管理及び改修 | |
| ・災害時ドローン映像共有システム整備 ほか | |
| (2) 防災啓発事業費 | 5,254,128円 |
| ・消防防災庁舎PR室管理運営 | |
| ・防災啓発番組放送（Radio-f） | |
| ・みんな元気になるトイレ事業
トイレトレーラー運用（静岡市災害派遣、イベント会場等での啓発） 15件 | |
| (3) 備蓄資機材整備事業費 | 25,713,510円 |
| ・備蓄用食糧及び防災用資機材等整備
（アルファ化米、携帯トイレ、炊き出し器 ほか） | |
| ・福祉避難所用資機材整備（ラップポントイレ、蓄電池） | |
| (4) 自主防災組織育成事業費 | 38,369,895円 |
| ・自主防災組織運営補助金 | 360組織 17,844,755円 |
| ・自主防災組織防災器材購入費補助金 | 166組織 20,525,140円 |
| (5) 地震・津波対策事業費 | 1,561,037円 |
| ・家具固定推進事業 | 15件 |
| ・津波避難タワー備蓄資材整備 ほか | |
| (6) 国民保護事業費 | 601,040円 |
| 国民保護に係る備品購入 ほか | |

3 遭難対策費

- | | |
|----------------------|----|
| (1) 遭難対策事業費 | 0円 |
| 遭難事故による出動がなかったため執行なし | |

(2) 遭難対策助成費	430,000円
・ 山岳遭難防止対策事業活動補助金 （県山岳遭難防止対策協議会富士支部）	100,000円
・ 山岳救助対策事業活動補助金（山岳救助隊）	130,000円
・ 水難活動補助金（田子の浦漁業協同組合）	200,000円

4 防災無線費

(1) 防災無線整備費	47,409,615円
・ 同報無線複数メディア配信システム整備	
・ 防災ラジオ有償配布 1,200台製作	
・ 同報無線受信局整備 ほか	
(2) 防災無線管理費	22,755,457円
・ 同報無線、行政無線等管理	
・ 同報無線（子局404局）の運用状況	
定時放送	時報730回
臨時放送	火災43回、行方不明57回、気象警報9回、避難情報2回、 その他40回 ※火災は令和5年1月1日以降中止

5 防災訓練費

(1) 防災訓練費	3,987,830円
・ 総合防災訓練	9月1日
参加団体534団体	参加者 35,157人
・ ふじBousai2022	11月19日 参加者 1,500人
・ 地域防災訓練	12月4日
参加団体361団体	参加者 42,756人

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
自主防災組織の訓練の実施状況 （実施率）	79.4%	70.0%	78.7%	自主防災組織の総合防災訓練、地域防災訓練、土砂対策訓練、津波対策訓練における参加組織数の割合

<増減理由>新型コロナウイルス感染対策に伴う制限を緩和し、訓練実施組織が増加したことによる

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
災害時協力機関との連携実施状況 (実施率)	48.7%	76.0%	80.8%	災害時応援協定に記載されている内容について、各担当部署と協定締結団体などが、災害対応等の意見交換ができている割合

<増減理由>各担当部署の受援担当者向け研修を行い、災害時協力機関と積極的に関係作りを行ったことによる

10. 教 育 費

10款	教育費	
1項	教育総務費	
1目	教育委員会費	
1	給与費	
(1)	教育委員 4人	3,360,000円
(2)	自己点検評価に関する外部評価検討会委員 4人 2回開催	62,000円
2	教育委員会費	
(1)	教育委員会運営事業費	1,479,417円
	・教育委員会会議 定例会 毎月1回開催	
	・総合教育会議 3回開催	
	・G I G Aスクール構想に関する教育委員研修会 1回開催	
	・ふじの教育懇談会 2回開催	
	・小中一貫教育推進 小中一貫教育に係る連携推進員研修会開催 ほか	
	・小中学校適正規模・適正配置推進 大淵第二小学校編入統合に係る記念誌作成、学用品購入 ほか	
2目	事務局費	
1	給与費	
(1)	特別職 1人	14,993,281円
(2)	一般職 51人	601,261,681円
(3)	パートタイム会計年度任用職員 (教育総務) 教育委員会会計年度任用職員の労災保険料、雇用保険料 ほか	30,909,797円
(4)	パートタイム会計年度任用職員 (学校教育) 保健室(養護教諭)サポート員 1人	7,422,817円
(5)	パートタイム会計年度任用職員 (学務)	3,118,857円
2	管理事務局費	
(1)	事務局運営事業費 文書等集配業務 ほか	2,721,483円
(2)	学校災害賠償補償事業費 全国市長会学校災害賠償補償保険 (小学校、中学校、高等学校 合計20,004人)	3,050,038円
(3)	学校用地管理事業費 学校用地借上げ(元吉原中) 21,992.7㎡	7,346,600円
3	学校事務局費	

(1) 学校事務局運営事業費	696,002円
事務局運営に係る事務費	
(2) 教職員表彰事業費	141,045円
・有功表彰8月2日 被表彰者 2人	
・退職校長等表彰 被表彰者 38人	
(3) 学校OA化推進事業費	200,948,123円
・校務用パソコン更新・借上げ・保守（小中学校43校） 1,300台	
・教職員勤怠管理システム運用管理	
・拡大印刷機借上げ 30台	
・マイクロソフトライセンス使用 1,550ライセンス	
(4) 学籍管理事業費	242,674円
学籍管理に係る事務費	
(5) 教育研修センター運営管理事業費	520,694円
教育研修センター運営に係る事務費	
(6) 特別支援教育センター運営管理事業費	643,282円
特別支援教育センター運営に係る事務費	

4 教育振興助成費

(1) 私立学校等教育振興助成費	301,000円
・富士調理技術専門学校私学振興補助金 150,000円	
・外国人学校振興補助金（ブラジル人学校 エスコラフジ） 151,000円	
(2) 学校区管理事業費	2,665,000円
・児童専用路線バス運行（元吉原小）	
・遠距離通学者補助金 対象者 17人	
(3) その他教育振興助成費	1,910,000円
小中学校単位PTA活動事業補助金	

5 大村教育施設等整備基金積立費

(1) 大村教育施設等整備基金積立事業費	83,883円
基金利子	

3目 学校教育指導費

1 給与費

(1) いじめ問題対策連絡協議会委員 1人	14,000円
2回開催	
(2) いじめ問題対策推進委員会委員 5人	230,000円
5回開催	
(3) パートタイム会計年度任用職員	160,776,863円

・英語指導スーパーバイザー	1人
・外国人英語指導助手	20人
・学校司書	43人
・学校訪問指導主事	2人
・生徒指導アドバイザー	1人
・生徒指導サポート員	12人
・スクールソーシャルワーカー	4人
・部活動指導員	8人

2 教育研究費

(1) 教育研究事業費 2,425,425円

- ・特色ある教育推進事業
- ・教育推進支援事業（自然保護環境美化）
- ・英語教育推進事業
- ・魅力ある学校づくり調査研究事業（県委託事業）（田子浦小、田子浦中）

(2) 教育研究指定校事業費 393,823円

教育研究テーマ	交付先	支出金額(円)
学習指導（ICT）	岩松中、広見小	236,110
学習指導（小中連携）	元吉原小、元吉原中	157,713

(3) 学校図書館教育推進事業費 16,398,680円

学校図書館システム借上げ・保守 43校 ほか

(4) 教育指導管理事業費 1,917,310円

- ・指導主事、嘱託指導主事による学校指導
- ・静岡大学による指導 33校 参加者 延べ1,290人

(5) 社会科副読本等作成事業費 1,922,179円

社会科副読本等作成（対象：小学校3年生、中学校1年生）

3 教職員研修費

(1) 教職員研修事業費 872,387円

教育研究（一般教育研修、一斉授業研究 ほか）

4 教育研究助成費

(1) 教育研究団体助成費 1,824,000円

名称	交付先	支出金額(円)
校長会教育研究補助金	校長会	1,177,000
教頭会教育研究補助金	教頭会	614,000
教育研究実践会補助金	教育研究実践会	33,000

5 教育振興基金積立費

(1) 教育振興基金積立事業費 28,691円

基金利子

6 学習支援事業費

(1) 学習成果発表事業費 858,354円

- ・戸塚洋二奨励賞等表彰 12月10日
 - 戸塚洋二特別賞 小学生1人
 - 戸塚洋二奨励賞 小中学生各1人
 - 教育長奨励賞 小学生1人 中学生2人
- ・富士地区教育研究協議会負担金 100,000円
- ・小中学校修学旅行等会計支援補助金 116,584円

(2) 生き方支援事業費 6,998,759円

- ・知能検査 小学校3年生 2,050人
中学校1年生 2,071人
- ・Q-U検査（学級集団アセスメント） 小学校5年生 2,083人
中学校1年生 2,029人
- ・放課後学習支援ボランティア 小学校27校 中学校10校
協力ボランティア 192人

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
保護者や地域の人との協働による活動を「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	—	(小) 77.8% (中) 60.0%	(小) 92.5% (中) 68.7%	全国学力・学習状況調査

<増減理由> 学校運営協議会の新設等に伴い、保護者や地域の人との協働による活動の場が増えたことによる

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
「自分には良いところがあると思う」と回答した子どもの割合	—	(小) 75.9% (中) 72.8%	(小) 79.2% (中) 76.1%	全国学力・学習状況調査

4目 特別支援教育指導費

1 給与費

(1) 就学支援委員会委員 1人 160,000円

12回開催

(2) 発達支援委員会委員 1人 95,000円

5回開催

(3) フルタイム会計年度任用職員	3人	12,689,094円
・特別支援専門相談員	1人	
・ことばの相談員	1人	
・社会福祉相談員	1人	
(4) パートタイム会計年度任用職員		124,314,884円
・特別支援学級（肢体）サポート員	5人	
・特別支援学級サポート員	41人	
・特別支援教育サポート員	45人	
・特別支援教育学習相談員	10人	
・中央病院内教室講師	2人	
・外国人児童生徒指導員	1人	
・外国人児童生徒支援員	4人	
・国際教室専任指導員	3人	

2 特別支援教育振興費

(1) 特別支援教育事業費		6,498,623円
・小中学校特別支援学級教材整備		
・不登校及び特別支援に係る相談対応		
・中央病院内教室 療養児童生徒 延べ126人		

3 特別支援教育活動費

(1) 外国人児童生徒支援事業費		1,242,827円
・吉原小学校内国際教室	週5日	登録人数34人
・富士見台小学校内国際教室	週5日	登録人数16人
・外国人児童生徒指導・支援員		訪問校31校
・外国人児童生徒編入学時及び継続支援		
支援児童生徒	21人	
継続支援児童生徒	7人	合計963時間
・田子浦小学校内国際教室開設準備		

5目 育英奨学費

1 給与費

(1) 育英奨学学生選考委員会委員	2人	20,000円
1回開催		

2 育英奨学資金事業費

(1) 育英奨学資金事業費		8,040,000円
・月額	10,000円	
・対象者	67人（高校1年生24人、2年生23人、3年生20人）	

3	育英奨学基金積立費		
(1)	育英奨学基金積立事業費		136,513円
	・基金利子	64,513円	
	・株式配当	72,000円	
6目	教育プラザ費		
1	教育プラザ管理費		
(1)	教育プラザ運営管理事業費		6,366,105円
	光熱水費、印刷機消耗品	ほか	
(2)	教育プラザ施設管理事業費		7,894,876円
	・建築物環境衛生業務	4,686,000円	
	・エレベーター保守点検	607,200円	
2項	小学校費		
1目	小学校管理費		
1	給与費		
(1)	パートタイム会計年度任用職員		155,265,584円
	事務職員 27人、用務員 27人		
2	小学校運営管理費		
(1)	小学校運営管理事業費		18,073,342円
	・給食生ごみ処理	8,447,958円	
	・緊急連絡網運用	2,288,568円	
	・印刷機借上げ	1,801,496円	
	・卒業記念品（卒業証書ファイル ほか）	1,078,209円	
	・教育専門誌購読 ほか	4,457,111円	
(2)	小学校管理備品整備事業費		42,077,546円
	・折りたたみ机・椅子等購入（吉原小、吉永第一小、岩松小）	5,553,878円	
	・体育器具・遊具修繕	3,313,640円	
	・児童用机・椅子購入	3,235,441円	
	・その他管理備品整備	29,974,587円	
(3)	小学校教材整備事業費		6,416,797円
	・理科教育振興法による教材整備	3,334,066円	
	・大型教材備品整備	2,869,370円	
	・理科実験用廃液処理	213,361円	

(4) 各小学校運営費

315,757,967円

小学校27校における管理運営費の執行状況

節	内 訳	支出金額(円)	備 考
旅 費	費 用 弁 償	626,839	市職員管内旅費
	普 通 旅 費	65,520	
	計	692,359	
需 用 費	消 耗 品 費	79,344,378	感染症対策消耗品 ほか
	燃 料 費	2,996,464	灯油 ほか
	食 糧 費	637,136	給茶機茶葉
	印 刷 製 本 費	15,885,765	
	光 熱 水 費	124,012,427	水道代、電気代
	修 繕 料	10,352,722	施設・備品小修繕
	計	233,228,892	
役 務 費	通 信 運 搬 費	8,452,491	電話代、切手代
	手 数 料	4,226,044	クリーニング代 ほか
	計	12,678,535	
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	29,761,816	下水道使用料
備 品 購 入 費	管理備品購入費	23,805,475	感染症対策備品 ほか
	図 書 購 入 費	9,288,264	
	教材備品購入費	6,302,626	
	計	39,396,365	
合 計	計	315,757,967	

3 小学校施設管理費

(1) 小学校施設管理事業費 112,508,169円

- ・ 合併浄化槽汚泥採取等手数料 ほか 12,236,961円
- ・ 機械警備、消防用設備点検 ほか 41,929,548円
- ・ 空調設備E S C O事業 55,704,000円
- ・ 特別教室空調設備設置調査 1,295,000円
- ・ 富士川第二小学校体育器具庫借上げ 1,342,660円

(2) 小学校緊急補修事業費 117,021,073円

- ・ 吉原小学校築山コンクリート壁撤去 1,298,000円
- ・ 大淵第一小学校駐車場アスファルト舗装 1,298,000円
- ・ 青葉台小学校多目的室床改修 1,296,900円
- ・ 富士見台小学校正門周り舗装 1,296,900円
- ・ 富士見台小学校校舎階段補修 1,292,500円 外320件

2目 小学校教育振興費

1 給与費

(1) 小学校学校運営協議会委員 305人 1,728,000円

27校 97回開催

- (2) パートタイム会計年度任用職員 26,965,337円
- ・ICT支援員 7人
 - ・コミュニティスクールディレクター 27人

2 小学校教育振興費

- (1) 小学校教科書整備事業費 126,463円

教師用教科書及び指導書整備

- (2) 小学校ICT教育推進事業費 423,763,191円

- ・ICT教育用機器借上げ・保守（27校）

パソコン教室用パソコン及びタブレット 974台

教室用タブレット 1,090台

教師用タブレット及び電子黒板用パソコン 217台

校内LAN機器

- ・GIGAスクール用タブレット管理運用 11,239台

- ・GIGAスクール用高速通信ネットワーク整備

- ・大型提示装置（プロジェクター）借上げ 305台

- ・学習用ソフトの運用・管理

- ・GIGAスクール用タブレット追加整備 4,200台

- (3) 小学校就学援助事業費 43,763,126円

学用品費、給食費、医療費等援助 対象者 750人

- (4) 小学校ふれあい協力員推進事業費 1,282,810円

ふれあい協力員 27校 延べ25,560人 （登録4,077人）

3 小学校特別支援学級振興費

- (1) 小学校特別支援学級就学奨励事業費 7,556,177円

学用品費、給食費等援助 対象者 328人

4 小学校コミュニティスクール推進費

- (1) 小学校学校運営協議会運営事業費 746,790円

27校 97回開催

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
小学校ICT教育	451,882	児童数 12,570人	児童1人当たり 35,949円	23,306円	12,643円

<増減理由> 小学1・2年生にGIGAスクール用タブレット4,200台の追加整備を行ったことによる

3目 小学校建設費

1 小学校施設整備費

(1) 小学校屋内運動場リニューアル事業費	313,959,976円
・ 吉原小学校	
屋根・外壁改修 ほか	102,080,814円
・ 吉永第一小学校	
屋根・外壁・トイレ改修 ほか	94,470,772円
・ 岩松小学校	
屋根・外壁・内壁・床・トイレ改修 ほか	117,408,390円
(2) 小学校長寿命化改修事業費	708,107,948円
・ 吉原小学校	
校舎トイレ・教室・消防設備改修 ほか	92,849,680円
・ 今泉小学校	
給食室改修、給水管布設替え ほか	76,139,690円
・ 神戸小学校	
北校舎屋上防水・貯水槽改修 ほか	20,357,040円
・ 元吉原小学校	
給水管布設替え ほか	16,799,612円
・ 吉永第一小学校	
プール施設・消防設備改修、給水管布設替え ほか	42,998,340円
・ 吉永第二小学校	
消防設備改修	4,093,100円
・ 原田小学校	
校舎トイレ・教室改修 ほか	17,999,960円
・ 大淵第一小学校	
南東校舎耐力度調査	2,904,000円
・ 富士第一小学校	
北校舎外壁・教室改修 ほか	93,948,514円
・ 岩松小学校	
プール施設改修 ほか	9,900,000円
・ 鷹岡小学校	
中校舎屋上防水・北校舎トイレ・教室改修、給水管布設替え ほか	113,544,985円
・ 広見小学校	
北校舎外壁・校舎トイレ・教室改修 ほか	149,599,032円

・天間小学校		
北校舎屋上防水及び外壁・貯水槽改修 ほか	66,973,995円	
(3) 富士川第二小学校校舎改築事業費		302,318,633円
・旧校舎解体	74,030,000円	
・連絡横断歩道橋 L = 18.4m		
工事（Ⅱ期）	77,882,000円	
物件移転補償	8,066,633円	
・歩道橋付近舗装	6,259,000円	
・サブグラウンド・テニスコート（3面）整備	A = 8,400m ²	
整備工	57,409,000円	
電気設備	12,058,530円	
給排水衛生設備	39,490,000円	
・屋内運動場消防設備修繕 ほか	27,123,470円	

3項 中学校費

1目 中学校管理費

1 給与費

(1) パートタイム会計年度任用職員		95,255,398円
事務職員 16人、用務員 16人		

2 中学校運営管理費

(1) 中学校運営管理事業費		11,558,323円
・給食生ごみ処理	4,677,533円	
・卒業記念品（卒業証書ファイル ほか）	1,094,241円	
・印刷機借上げ	1,292,660円	
・緊急連絡網運用	1,346,034円	
・教育専門誌購読 ほか	3,147,855円	
(2) 中学校管理備品整備事業費		21,326,351円
・折りたたみ椅子等購入（吉原第一中）	4,900,228円	
・生徒用机・椅子購入	2,492,798円	
・体育器具・遊具修繕	939,840円	
・その他管理備品整備	12,993,485円	
(3) 中学校教材整備事業費		4,633,031円
・理科教育振興法による教材整備	2,339,180円	
・大型教材備品整備	1,937,764円	
・理科実験用廃液処理	356,087円	

(4) 各中学校運営費

190,029,445円

中学校16校における管理運営費の執行状況

節	内 訳	支出金額(円)	備 考
旅 費	費用弁償	340,185	市職員管内旅費
	普通旅費	45,840	
	計	386,025	
需 用 費	消耗品費	48,963,338	感染症対策消耗品 ほか
	燃料費	1,829,291	灯油 ほか
	印刷製本費	10,354,426	
	光熱水費	67,312,196	水道代、電気代
	修繕料	8,020,098	施設・備品小修繕
	計	136,479,349	
役 務 費	通信運搬費	4,642,264	電話代、切手代
	手数料	3,178,782	クリーニング代 ほか
	計	7,821,046	
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	16,461,888	下水道使用料
備 品 購 入 費	管理備品購入費	14,314,279	感染症対策備品 ほか
	図書購入費	7,243,735	
	教材備品購入費	5,358,210	
	吹奏楽器購入費	1,964,913	
	計	28,881,137	
合 計		190,029,445	

3 中学校施設管理費

(1) 中学校施設管理事業費

69,253,665円

- ・ 合併浄化槽汚泥採取等手数料 ほか 8,268,160円
- ・ 機械警備、消防用設備点検 ほか 24,068,625円
- ・ 特別教室空調設備設置調査 907,500円
- ・ 空調設備E S C O事業 35,640,000円
- ・ 岩松中学校体育器具庫借上げ 369,380円

(2) 中学校緊急補修事業費

59,940,133円

- ・ 富士南中学校屋内運動場舞台機構修繕 2,794,000円
- ・ 鷹岡中学校中庭ヒマラヤスギ撤去 1,299,650円
- ・ 鷹岡中学校北側駐車場舗装 1,298,000円
- ・ 大淵中学校北側駐車場出入口増設 1,298,000円
- ・ 富士中学校校舎棟外壁タイル部分浮き補修 1,287,000円 外153件

2目 中学校教育振興費

1 給与費

(1) 中学校学校運営協議会委員 24人

144,000円

2校 9回開催

- (2) パートタイム会計年度任用職員 10,580,810円
- ・ICT支援員 4人
 - ・コミュニティスクールディレクター 2人

2 中学校教育振興費

- (1) 中学校教科書整備事業費 4,336円
教師用教科書及び指導書整備
- (2) 中学校ICT教育推進事業費 180,624,101円
- ・ICT教育用機器借上げ・保守（16校・2施設）
 - パソコン教室用パソコン及びタブレット 634台
 - 教室用タブレット 668台
 - 教師用タブレット及び電子黒板用パソコン 122台
 - 校内LAN機器
 - ・GIGAスクール用タブレット管理運用 5,424台
 - ・GIGAスクール用高速通信ネットワーク整備
 - ・大型提示装置（プロジェクター）借上げ 143台
 - ・学習用ソフト運用管理
- (3) 中学校就学援助事業費 52,584,542円
学用品費、給食費、医療費等援助 対象者 577人
- (4) 中学校ふれあい協力員推進事業費 623,673円
ふれあい協力員 16校 延べ2,324人（登録604人）
- (5) 中学校体育推進助成費 1,800,000円
中学校体育連盟大会開催等補助金（中学校体育連盟） 1,800,000円

3 中学校特別支援学級振興費

- (1) 中学校特別支援学級就学奨励事業費 4,896,289円
学用品費、給食費等援助 対象者 120人

4 中学校コミュニティスクール推進費

- (1) 中学校学校運営協議会運営事業費 61,538円
吉原第一中学校 5回開催 富士川第二中学校 4回開催

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
中学校ICT教育	193,004	生徒数 6,495人	生徒1人当たり 29,716円	28,497円	1,219円

3目 中学校建設費

1 中学校施設整備費

(1) 中学校屋内運動場リニューアル事業費 153,030,350円

吉原第一中学校

屋根・外壁・内壁・床・トイレ改修 ほか

(2) 中学校長寿命化改修事業費 423,875,484円

・吉原第一中学校

給水管布設替え 9,284,000円

・吉原第三中学校

校舎トイレ・教室改修 ほか 84,451,693円

・元吉原中学校

東校舎屋上防水改修 ほか 15,517,370円

・須津中学校

南校舎屋上防水・校舎トイレ・教室改修 ほか 85,323,610円

・大淵中学校

給水管布設替え ほか 22,605,000円

・田子浦中学校

校舎外壁改修 ほか 60,592,400円

・岩松中学校

給水管布設替え、校舎耐力度調査 ほか 32,456,600円

・富士南中学校

校舎トイレ改修 ほか 54,941,051円

・鷹岡中学校

南校舎外壁・教室・消防設備改修 ほか 49,595,760円

・吉原北中学校

貯水槽改修 4,565,000円

・富士川第一中学校

貯水槽改修 4,543,000円

4項 高等学校費

1目 高等学校総務費

生徒数の状況（令和4年5月1日現在）

学年	1学年	2学年	3学年	計
生徒数（人）	225	205	225	655

1 給与費

- (1) 高等学校学校運営協議会委員 9人 99,000円
3回開催
- (2) 一般職 70人 606,814,134円
- (3) パートタイム会計年度任用職員 48,945,043円
非常勤講師 8人、部活動講師 16人、外国語指導助手 1人、
カウンセラー 1人、保健室サポート員 2人、事務補助職員等 8人

2 高等学校運営管理費

- (1) 高等学校運営管理事業費 47,555,867円

項目	支出金額(円)	備考
旅費	3,419,583	各種教員研修 ほか
需用費	29,666,788	光熱水費、感染症対策消耗品 ほか
役務費	642,242	電話及びインターネット通信費 ほか
委託料	925,800	心電図・X線撮影委託 ほか
使用料及び賃借料	7,119,453	下水道使用料 ほか
備品購入費	3,273,649	図書、理科用備品、感染症対策備品 ほか
負担金、補助及び交付金	2,508,352	各種会費、研修負担金 修学旅行教員分負担金 ほか
合計	47,555,867	

- (2) 高等学校ICT教育推進事業費 67,878,783円

- ・ ICT教育用機器借上げ・保守
 - 校務用システム パソコン81台 ほか
 - 授業用システム パソコン84台 ほか
 - 校内LAN機器
- ・ 普通教室等プロジェクター借上げ 24台
- ・ PIRルームICT備品保守 パソコン43台、プロジェクター11台 ほか
- ・ 学習用タブレット端末整備 720台

3 高等学校施設管理費

- (1) 高等学校施設管理事業費 145,518,342円

項目	支出金額(円)	備考
需用費	18,817,315	校舎棟3～5階のトイレ改修 和便器を洋便器に更新 9基 洋便器の更新 15基 プールサイド舗装修繕 ワープロ室・パソコン室改修 施設・設備の修繕 ほか
委託料	6,313,753	施設管理、保守点検、警備 ほか
使用料及び賃借料	1,205,546	電話機、特別教室棟空調機リース
工事請負費	118,868,273	受水槽更新 ステンレス製パネルタンク 全体寸法W6m×L8.5m×H3m 受水槽54m ³ 、消火水槽21.6m ³ ポンプ3台 視聴覚室窓枠シーリング工事 ほか

そ の 他	313,455	害虫駆除、消毒作業、原材料費 カーテンクリーニング ほか
合 計	145,518,342	

4 高等学校教育推進費

(1) 高等学校教育推進事業費 1,624,180円

- ・キャリア教育講演会 1回開催
- ・学校案内の制作及び印刷 5,000部
- ・広報紙「探究だより」の制作及び印刷 5,000部 ほか

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
富士市や社会に貢献しようとする気持ちを持つようになった生徒の割合	81.5%	86.0%	96.4%	富士市立高等学校3年生卒業時アンケート調査

<増減理由> 市や各種団体からの活動参画要請に応じて、市や地域に目を向けた活動に積極的に取り組んだ生徒が多かったことによる

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
市立高校	1,354,476	生徒数 655人	生徒1人当たり 2,067,902円	2,120,024円	△52,122円

5項 幼稚園費

1目 幼稚園管理費

1 給与費

(1) 嘱託医 23人 2,277,450円

(2) 一般職 41人 286,304,285円

(3) パートタイム会計年度任用職員 50,762,047円

- ・幼稚園教諭 1人
- ・用務員 4人
- ・特別教育サポート員 18人

2 幼稚園運営管理費

(1) 幼稚園運営管理事業費 6,959,735円

- ・公立幼稚園 6園 延べ入園児童数 3,675人
- ・卒園記念品（卒園証書ホルダー 119冊）
- ・遊具等修繕

- ・感染症対策消耗品購入（マスク、消毒液 ほか）
- ・ケーブルテレビ使用料 ほか
- (2) 幼稚園備品整備事業費 1,129,811円
三輪車、打楽器 ほか
- (3) 各幼稚園運営費 22,545,066円
 - ・各幼稚園消耗品 1,873,614円
 - ・各幼稚園光熱水費 4,825,749円
 - ・各幼稚園電話料 781,988円
 - ・幼稚園園児給食費 12,459,885円
 - ・緊急連絡網運用 ほか
- (4) 教職員健康対策事業費 232,430円
 - ・人間ドッグ受診者 10人
 - ・指定年齢健診対象者 2人

3 幼稚園施設管理費

- (1) 幼稚園施設管理事業費 5,885,976円
 - ・ことばの教室改修（岩松、みなみっこ）
 - ・機械警備、浄化槽維持管理 ほか
- (2) 幼稚園維持補修事業費 7,048,870円
 - ・昭和幼稚園空調機増設 2,068,000円
 - ・ことばの教室改修（昭和） 1,295,914円

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
公立幼稚園	573,930	園児数 306人	園児1人当たり 1,875,588円	1,814,068円	61,520円

(受益者負担の水準<R4.4.1現在>)

所得階層・年齢等に応じて、月額0円～21,500円 ※R元年10月～幼児教育・保育無償化

2目 幼稚園教育振興費

1 幼稚園教育振興費

- (1) 幼稚園教育振興事業費 459,350円
各種研修会、協議会等に係る負担金
- (2) 幼稚園教育研究事業費 1,916,934円
 - ・保育研修会 8月4日
 - ・教育講演会 8月4日
 - ・オンライン研修 67分野 282講座 修了者数4人
 - ・特色ある教育の推進事業

- (3) 特別支援教育事業費 540,645円
- ・ことばの教室実施（岩松、原田、田子浦、みなみっこ） 通級児247人
 - ・発達促進芸術教育事業 6園 6回

2 私立幼稚園教育振興費

- (1) 施設型給付費 594,038,290円

- ・（新制度移行）私立幼稚園6園 延べ入園児童数 10,931人
- ・前年度分国庫・県負担金返還金 6,215,205円
- ・保育所等給食費物価高騰対策事業 4,900,896円
- ・保育所等光熱費高騰対策事業 927,700円
- ・保育所等給食費保護者負担軽減事業 4,556,985円

- (2) 私立幼稚園施設等利用給付費 160,404,990円

- ・施設等利用給付費（入園料・保育料）
- （新制度未移行）私立幼稚園2園 延べ入園児童数 5,778人
- ・前年度分国庫・県補助金返還金 4,269,318円
- ・保育所等給食費物価高騰対策事業 3,260,160円
- ・保育所等光熱費高騰対策事業 687,200円
- ・保育所等給食費保護者負担軽減事業 2,309,892円

- (3) 私立幼稚園運営支援事業費 5,624,613円

- ・オンライン研修 67分野 282講座 修了者数 22人
- ・実費徴収補足給付事業（副食費） 3,396,613円
- （新制度未移行）私立幼稚園2園 延べ対象児童数 841人
- ・地域子ども子育て支援感染拡大防止対策事業費補助金 4か所 649,000円
- ・前年度分国庫補助金返還金 1,348,000円

3 幼稚園教育振興助成費

- (1) 私立幼稚園教育振興助成費 1,865,000円

- 私立幼稚園振興補助金
- （新制度未移行）私立幼稚園2園

- (2) その他教育振興助成費 220,000円

- ・公立幼稚園PTA連絡協議会活動事業補助金 100,000円
- ・公立幼稚園単位PTA活動事業補助金 120,000円

6項 社会教育費

1目 社会教育総務費

1 給与費

- (1) 社会教育委員 14人 367,000円
 社会教育委員会議 4回開催
- (2) 一般職 19人 141,468,306円
- (3) パートタイム会計年度任用職員 2,095,570円

2 社会教育管理費

- (1) 社会教育管理事業費 1,429,005円
 ・ 県東部社会教育振興協議会負担金
 ・ 県社会教育委員連絡協議会負担金

3 社会教育推進事業費

- (1) 子育て学習推進事業費 215,988円
 子育て講演会開催（小学校20校・中学校15校）
 対象：小・中学校の新1年生の保護者

4 市民大学事業費

- (1) 市民大学前期ミニカレッジ事業費 892,368円
 6科目（表現力アップ講座、防災講座ほか）開催 受講者245人
- (2) 市民大学後期講演会事業費 2,579,068円
 5回開催（ロゼシアター大ホール） 受講者879人

2目 生涯学習費

1 給与費

- (1) パートタイム会計年度任用職員 19,974,593円
 生涯学習指導員 6人

2 地区生涯学習費

- (1) 地区生涯学習活動推進事業費 17,144,610円
 まちづくりセンター講座事業

事業名	講座数	延受講者数
人づくり講座	55講座	3,377人
少年教育講座	31講座	1,053人
家庭教育講座	13講座	704人
高齢者教養講座	25講座	1,648人
みんカル講座	85講座	5,763人
市民プロデュース講座	18講座	1,078人
オープン自主グループ講座	34講座	768人
生涯学習人材バンク講座	25講座	1,255人
合計	286講座	15,646人

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
まちづくりセンター講座等を受けたことによって、学ぶ意欲が高まった参加者の割合	—	93.4%	94.1%	まちづくりセンター講座等受講生アンケート調査

3目 青少年教育費

1 給与費

- (1) 青少年問題協議会委員 5人 30,000円
1回開催

「青少年を取り巻くサイバー犯罪の事例と対策」講演会ほか

- (2) パートタイム会計年度任用職員 3,583,007円

2 青少年社会活動推進事業費

- (1) 青年学習支援事業費 115,940円

高校の通信制課程で学ぶ人たちへの学習援助活動

教育プラザ 週1回 参加者9人

3 成人の日事業費

- (1) 成人の日事業費 3,242,211円

- ・はたちの記念式典

2部形式で実施

期 日 令和5年1月8日

会 場 ロゼシアター大ホール

参加者 1,754人（該当者2,563人）

- ・令和3年成人式代替事業「#フジハタチ+2 ～再会の場～」

期 日 令和5年1月9日

会 場 ロゼシアター大ホール

参加者 165人（該当者2,539人）

- ・もうひとつのはたちの記念式典

期 日 令和5年1月15日

会 場 教育プラザ

参加者 17人

- ・18歳新成人への祝意メッセージ送付

時 期 令和5年3月上旬

対象者 2,472人

内 容 市長メッセージカード、ほうじ茶一煎パックの送付 ほか

4 雫石町少年交流事業費

(1) 雫石町少年交流事業費 443,182円

本研修は中止

期 日 7月16日 事前研修

参加者 小学生20人・班付リーダー5人・指導員・保健担当

5 青少年体験交流事業費

(1) 青少年体験交流事業費 4,141,695円

・キズナ無限∞の島 本研修は中止

期 日 9月3日 代替研修

参加者 中学生31人・高校生3人・青年6人

・キズナ無限∞の島同窓会 ～大島への感謝とキズナ～

期 日 令和5年3月11日

参加者 97人

6 青少年指導者養成事業費

(1) 青少年リーダー育成事業費 5,000円

・インリーダー養成講習会 1回 参加者 19人

・ジュニアリーダー養成研修会 4回 参加者 88人

・ジュニアリーダー養成講習会 1回 参加者 47人

7 青少年活動助成費

(1) 青少年団体助成費 1,848,000円

・子ども会活動事業補助金 1,548,000円

・ボーイスカウト活動事業補助金 300,000円

8 青少年教育センター事業費

(1) 青年教養講座事業費 1,520,468円

青年講座 サイクリング、油絵、SDGs講座 ほか 31講座 受講生284人

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
青少年体験交流事業の満足度	92.4%	96.9%	93.4%	参加者へのアンケート調査

4目 青少年対策費

1 給与費

(1) 青少年相談センター運営協議会委員 8人 111,000円

2回開催

(2) パートタイム会計年度任用職員 31,477,711円

青少年相談員 7人 学校サポート支援員 2人 青少年サポート員 2人

2 青少年相談センター管理費

(1) 青少年相談センター運営管理事業費 109,766円

青少年相談センター運営に係る事務費

3 青少年対策事業費

(1) 青少年相談事業費 1,562,875円

・来所相談及び利用・「ステップスクール・ふじ」

相談対象者	延べ人数	来所者	延べ人数	相談内容	延べ人数
小学生	851	家庭等	4,175	学校生活	1
中学生	3,584	学校	302	対人関係	0
高校生	24	諸機関	67	進路・適性	0
有職少年	5	その他	10	非社会的行動	4,468
無職少年	1			心身の発達	33
その他	89			反社会的行動	0
				その他	52
計	4,554	計	4,554	計	4,554

・面接相談件数及び利用人数

面接相談件数 185件

利用人数 延べ3,508人

・電話相談「ほっとテレフォン・ふじ」男女別受信状況 (単位：件)

	小学	中学	高校	他学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計	不明(無言)
男	1	1	3	1	0	0	1	0	0	1	8	35
女	1	2	1	0	0	0	14	1	4	0	23	
計	2	3	4	1	0	0	15	1	4	1	31	総計 66

※総受信件数(令和4年4月から令和5年3月まで)

受信件数(66件) 業務日数(244日) 1日平均(0.27件)

・ほっとデジタル相談・ふじ 372件

・メール相談 受信件数 3件

・カウンセリング講座 7回開催

4 青少年非行防止事業費

(1) 青少年指導委員活動事業費 3,707,670円

・青少年指導委員による補導

区分	出動回数(回)	参加人数(人)	補導件数(件)	特記事項
通常補導	671	2,113	89	
祭典補導	3	216	46	
通学補導	—	—	—	事業を中止
措置会議	10	283	—	書面開催2回
計	684	2,612	135	

・県内一斉少年補導参加人員 (単位：人)

区 分	夏 季	冬 季
青少年相談センター職員	6	7
青少年指導委員	102	101
小中高校教員	40	34
警察官・少年警察補導員	5	11
警察協助手員・少年指導委員	2	5
民生児童委員・保護司	14	28
P T A 役員	64	86
地区防犯協会役員	0	2
地域安全推進員	26	42
地区まちづくり協議会	231	269
女性団体役員	9	6
その他	55	68
計	554	659

◆夏季 7月15日 19:00～21:00

◆冬季 12月16日 19:00～21:00

5 子ども・若者育成支援事業費

(1) 子ども・若者育成支援事業費

11,679,668円

・子ども・若者支援協議会開催（代表者会議、担当者会議各1回）

・若者相談窓口「ココ☆カラ」の運営

週5日（火～土曜日）9時～17時

（委託先 （特非）青少年就労支援ネットワーク静岡）

新規相談件数 108件 継続相談件数 1,172件

居場所利用人数 延べ2,903人 家族会 月1回

若者サポーター養成講座 2回 合同相談会 2回

5目 少年自然の家費

1 少年自然の家管理費

(1) 少年自然の家運営管理事業費

51,054,000円

・指定管理（委託先 （特非）ホールアース研究所）

・少年自然の家・団体別利用状況

小 学 校		中 学 校		高校、幼稚園等		青少年、一般等団体		合 計	
団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数
29	3,939	10	1,878	60	3,206	62	4,413	161	13,436

・丸火青少年の家・団体別利用状況

小 学 校		中 学 校		青少年、一般等団体		合 計	
団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数
14	1,183	5	764	88	3,378	107	5,325

・ししどて学級事業

- 仲間づくり、自然観察 ほか 参加者 延べ366人
- ・体験学習推進事業
 - まるび☆ちびっこ森の探検隊 参加者 141人
 - カレーづくり 参加者 33人
 - 星座教室 参加者 138人
 - まるび森の音楽会 外 10事業 参加者 773人

(2) 少年自然の家施設管理事業費 2,990,920円
 高圧ケーブル取替修繕 ほか

6目 文化振興費

1 給与費

- (1) 教育文化スポーツ奨励賞選考委員会委員 6人 60,000円
 1回開催
- (2) 文化推進審議会委員 8人 118,000円
 2回開催
- (3) 一般職 10人 90,373,562円

2 文化振興管理費

- (1) 文化振興管理事業費 133,236円
 文化振興に係る事務費

3 文化振興事業費

- (1) 教育文化スポーツ奨励賞事業費 160,245円
 被表彰者 1人、3団体
- (2) 市展事業費 1,776,914円
 ・作品募集、審査、展示 ロゼシアター展示室

部門	会期	出品者数(人)	来場者数(人)
書道の部	5月31日～6月5日	93	490
写真・工芸・彫刻の部	6月14日～19日	103	780
絵画の部	6月28日～7月3日	61	712

- ・図録発行 500冊

- (3) 市民芸術文化振興事業費 1,506,813円
 第54回市総合文化祭
 春祭(舞台部門)
 4月17日～6月25日 ロゼシアター 来場者2,538人
 秋祭(展示・文芸歴史部門)
 10月6日～11月6日 ロゼシアター 来場者2,372人

- (4) 市民文芸事業費 714,328円
 ・応募者182人、入賞者31人（種目：小説・児童文学・随筆・詩・短歌・俳句・川柳）
 ・「ふじ市民文芸」第59号発行 500冊

- (5) 各種普及啓発事業費 241,276円
 少年少女合唱団指導 56回開催

4 文化振興基金積立費

- (1) 文化振興基金積立事業費 2,441,841円
 ・基金利子 2,279,066円
 ・寄附金 162,775円

5 文化振興助成費

- (1) 芸術文化推進助成費 622,277円
 文化連盟活動費補助金（富士市文化連盟）
- (2) 文化振興基金助成費 687,000円
 県立富士高等学校外19団体へ助成

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
文化芸術事業（市展・総合文化祭・助成した事業）の来場者数	1,798人	7,767人	25,341人	文化芸術事業の来場者数

<増減理由> 総合文化祭を再開したことによる

7目 文化会館費

1 文化会館管理費

- (1) 文化会館運営管理事業費 280,716,000円
 ・指定管理（委託先（公財）富士市文化振興財団）
 ・ホールの利用状況

区分 施設	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率		利用可能回数 (C)	利用回数 (D)	回転率		入場者数 (人)
			(B/A)	前年度			(D/C)	前年度	
大ホール	300	181	60.3%	51.4%	895	461	51.5%	45.2%	74,372
中ホール	290	188	64.8%	60.1%	866	446	51.5%	50.2%	40,776
小ホール	292	219	75.0%	60.5%	858	491	57.2%	43.4%	29,782
計	882	588	66.7%	57.4%	2,619	1,398	53.4%	46.3%	144,930

- (2) 文化会館施設管理事業費 251,028,522円
 ・会館用地及び駐車場借地料 60,911,580円
 ・空調設備ESCO事業 162,386,400円

- ・南側駐車場外灯修繕 4,400,000円
- ・防鳥ネット設置・トップライト改修 1,570,800円

2 文化会館自主事業助成費

(1) 文化会館自主事業助成費 135,000,000円

(公財) 富士市文化振興財団が行う自主事業に対する補助金
計45事業を実施

- ・普及事業 7事業 小学校学校コンサート ほか
- ・育成事業 9事業 ロゼこどもスプリングコンサート ほか
- ・創作事業 1事業 創作ミュージカル
- ・交流事業 3事業 おでかけクラシック ほか
- ・鑑賞事業 16事業 ディズニー・ワールド・ビート2022 ほか
- ・共催事業 5事業 ニューイヤー・コンサート ほか
- ・広報事業 4事業 文化情報誌「ロゼ」発行 ほか

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
文化会館	965,659	利用者数 262,429人	利用者1人当たり 3,680円	4,250円	△570円

(受益者負担の水準<R4.4.1現在>)

ホール(大・中・小<1日>) 51,970円~237,600円、会議室 2,750円~8,800円ほか

<増減理由>利用者数の増による (R3: 219,107人→R4: 262,429人)

8目 文化財保護費

1 給与費

(1) 文化財保護審議会委員 10人 240,000円

3回開催

2 文化財保護管理費

(1) 文化財保護管理事業費 15,096,596円

- ・民間所有の指定文化財等に対する管理報償金 40件
- ・指定天然記念物等薬剤散布 8か所
- ・市管理指定史跡等除草 8か所
- ・市指定史跡「千人塚古墳」保存整備の基本設計
- ・文化財保存活用地域計画概要版作成
- ・浅間古墳保存活用検討
- ・文化財保存活用地域計画認定記念講演会
テーマ「文化財の未来を考える」
講演会場 ラ・ホール富士2階多目的室 受講者 57人

令和5年3月4日（土）

・文化財保存事業費補助金

対象文化財	交付金	金額	対象事業
木島のナゲダイマツ (市指定無形民俗文化財)	木島区	47,000円	無形民俗文化財の伝承活動
鵜無ヶ淵神明宮の御神楽 (市指定無形民俗文化財)	鵜無ヶ淵神明宮御神楽保存会	116,000円	無形民俗文化財の伝承活動

(2) 六所家建造物保存事業費 145,017円

旧東泉院宝蔵管理、宝蔵内部公開

3 文化財保護事業費

(1) 文化財保護啓発事業費 999,761円

・市民歴史講座

テーマ「海道一の弓取り 今川義元」

6回実施（5月～6月）

受講者 74人

・文化財説明板等補修

15基

・沼津市・富士市連携埋蔵文化財活用講演会

テーマ「狩野川・富士川が作り出した古代社会～沼津・富士の原風景を
考える」

特別展示 沼津市文化財センター

令和5年3月6日（月）～3月19日（日）

講演会場 沼津市立図書館4階視聴覚ホール 受講者 60人

令和5年3月12日（日）

(2) ふるさと芸能祭事業費 450,000円

第36回ふるさと芸能祭 ロゼシアター中ホール 来場者 約300人

令和5年1月29日（日）

(3) 古谿荘保護管理事業費 1,951,810円

古谿荘保存事業費補助金

対象文化財	交付先	金額	対象事業
(重文) 古谿荘	(一財) 野間文化財団	169,000円	防災設備の保守点検
(重文) 古谿荘 玄関棟ほか8棟	(一財) 野間文化財団	1,750,000円	修理・耐震工事

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
文化財を題材としたシンポジウム・講座等及び博物館への入込客数	46,149人	58,166人	57,144人	博物館来館者数及び文化財シンポジウム、講座の参加者数

9目 文化財発掘調査費

1 給与費

(1) パートタイム会計年度任用職員 25,544,201円

2 緊急学術発掘調査費

(1) 緊急発掘調査事業費 14,679,850円

開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査

確認 51件（天間沢遺跡外50遺跡） 本発掘 2件（天間沢遺跡外1遺跡）

(2) 民間開発事業発掘調査事業費 2,902,589円

記録保存対応の本発掘調査 2件

事業所事務所建設に伴う沢東A遺跡（弥生・古墳時代の溝・土坑等）

宅地造成に伴う川坂遺跡（縄文・古墳・奈良・平安時代の石器・土器等）

3 埋蔵文化財整理費

(1) 基礎整理事業費 2,401,215円

- ・緊急発掘に伴う出土遺物・記録類の基礎整理作業
- ・埋蔵文化財調査室の維持管理 ほか

(2) 埋蔵文化財報告書作成事業費 3,516,828円

- ・「中島遺跡（富士市埋蔵文化財調査報告第75集）」刊行
- ・「富士市内遺跡発掘調査報告書 ー令和3年度ー（富士市埋蔵文化財調査報告第76集）」刊行
- ・「沢東A遺跡 第28次（富士市埋蔵文化財調査報告第77集）」刊行
- ・「東平遺跡 第136地区（富士市埋蔵文化財調査報告第78集）」刊行

10目 博物館費

博物館利用者状況

年間利用者数 57,013人 年間開館日数 300日

1日平均利用者 190人 利用者累計 1,911,816人（開館以来の累計）

1 給与費

(1) 博物館協議会委員 7人 101,000円

2回開催

(2) 一般職 6人 44,628,721円

(3) パートタイム会計年度任用職員 14,014,801円

2 博物館管理費

(1) 博物館運営管理事業費 9,193,877円

印刷製本費、光熱水費 ほか

(2) 博物館施設管理事業費 31,279,719円

- ・屋外展示等管理清掃 4,792,154円
- ・収蔵資料燻蒸及び虫菌保守管理 3,287,350円
- ・博物館、歴史民俗資料館施設清掃 3,003,002円
- ・博物館本館及び歴史民俗資料館受付管理 2,200,000円
- ・博物館本館屋上防水 6,501,000円

3 博物館事業費

(1) 企画展事業費 1,689,216円

展示会名	開催期間	観覧者数
第58回企画展「トイレの紙さま ～おしりふきふき いまむかし～」	令和4年3月19日～ 6月12日	12,816
テーマ展「東泉院 お宝大発見！」	7月2日～9月25日	7,271
富士・沼津・三島三市博物館共同企画展「このへん道中いまむかし 富士・沼津・三島の観光」	10月8日～11月27日	5,288
第59回企画展「河東をめぐる戦国時代」	12月10日～ 令和5年2月26日	6,701
富士山世界遺産登録10周年記念展「富嶽真景－昭和の富士山写真家 清水緑－」	令和5年3月11日～ 7月2日	13,652

(2) 各種講座等教育普及事業費 1,257,434円

・各種講座及びその他事業

各種講座・体験名	開催日	回数	人数
博物館の日 (型染・紙すき等)	4月3日、6月5日、8月7日、 10月2日、12月11日、2月5日	6	994
古代人の暮らし -古代の知恵に学ぶ-	7月24日、8月11日、11月23日	3	50
たんけん！はくぶつかん！ ～博物館の裏側お見せします～	7月27日	1	4
富士の型染体験	10月9日	1	20
稲葉家で学ぶ富士川の歴史と文化	11月6日、3月19日	2	14
かまど飯を食べよう!!	6月18日、3月12日	2	34
戦時中の食事	8月6日	1	14
お月見お供え団子作り	9月10日	1	15
小正月の繭玉・小豆粥作り	1月8日	1	14

旧稲垣家住宅茅葺農家体感事業	日曜日、祝日ほか（通年）	50	1,718
かやぶき農家の癒しのおんがく会	4月17日、5月8日、6月19日、 9月18日、10月16日、 11月20日、3月26日	7	390
かやぶき農家の工芸まつり	5月14～15日、5月21～22日、 5月28～29日、6月4～5日	1	1,560

・学校等への学習支援

各種講座・体験名	回数	人数・点数
見学時説明対応	36	2,122人
紙すき体験	6	134人
縄文土器作り等古代体験（火おこし体験、勾玉作り）	12	933人
むかしのくらし体験（かまど体験等）	10	694人
その他 出前講座・職業講話・講演会等	9	272人
資料貸出（火おこし道具、青い目の人形ほか）	5	29点

4 博物館調査費

- (1) 資料調査研究事業費 164,006円
借用・寄託資料保険料 ほか
- (2) 資料購入事業費 70,000円
北斎「五十三次道中画譜」1冊、「富士山用達諸国道中定宿附」1冊
- (3) 資料保存整備事業費 727,919円
ウェブシステム及び資料データベース保守 ほか
- (4) 六所家総合調査事業費 36,400円
近代資料整理

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
博物館	101,182	利用者 57,013人	利用者1人当たり 1,775円	1,946円	△171円

(受益者負担の水準<R4.4.1現在>) 観覧料：無料 各種講座受講料：0円～1,000円

11目 図書館費

・開館時間

中央図書館、西図書館 火～金曜日：午前9時～午後7時

(土曜・日曜・祝日は午前9時～午後5時)

東図書館、富士文庫 午前9時～午後5時 (8月の平日は午前9時～午後7時)

(祝日は休館)

今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室 午前9時～午後5時

(祝日は休館)

・貸出状況

◆資料貸出数

	貸出数 (冊、点)					計
	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	まちづくりセンター	
図書貸出	1,059,203	303,680	118,628	149,983	9,781	1,641,275
A V貸出	103,446	2,472	1,161	1,823	—	108,902
絵画貸出	360	—	—	—	—	360
電子書籍	27,424	—	—	—	—	27,424
合計	1,190,433	306,152	119,789	151,806	9,781	1,777,961

※A Vは視聴も含む

※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室、
でごいち文庫分を含む

◆図書貸出人員

貸出人数 (人)					
中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	まちづくりセンター	計
279,393	79,248	29,234	37,127	3,908	428,910

※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室、
でごいち文庫分を含み、ふじ電子図書館分は含まない

1 給与費

- (1) 図書館協議会委員 7人 69,000円
2回開催
- (2) 子ども読書活動推進協議会委員 8人 97,000円
2回開催
- (3) 一般職 21人 164,466,865円
- (4) パートタイム会計年度任用職員 157,020,697円
- ・中央図書館 31人 庶務、図書貸出、古文書整理、分館管理
 - ・今泉分室 4人 室長、図書貸出
 - ・田子浦分室 4人 室長、図書貸出
 - ・大淵分室 4人 室長、図書貸出
 - ・富士川分室 4人 室長、図書貸出
 - ・西図書館 9人 図書貸出
 - ・東図書館 7人 図書貸出、夏期アルバイト
 - ・富士文庫 6人 図書貸出、夏期アルバイト
 - ・でごいち文庫 4人 図書貸出 計73人

2 図書館政策推進事業費

- (1) 子ども読書活動推進事業費 4,162,352円

- ・ブックスタートふじ 配布 1,437人
- ・セカンドブックふじ 配布 1,746人

3 図書館利用促進事業費

(1) 図書館講座事業費 136,240円

講座名	回数	延べ人数
一般講演会	1	58
ビジネス支援講演会	2	9
古文書入門講座	9	116
読書感想文書き方講座	4	78
わらべうた講座	2	25
富士文庫特別コレクションを知る講座	3	51

(2) 図書館関連団体支援事業費 86,050円

- ・読み聞かせボランティア養成講座 6回 受講者 74人
- ・音訳ボランティア養成講座 4回 受講者 53人
- ・点訳ボランティア養成講座 2回 受講者 32人

4 中央図書館管理費

(1) 中央図書館運営管理事業費 34,115,586円

項目	支出金額(円)	備考
空調用燃料費及び光熱水費	19,520,134	
保安警備	11,888,036	
その他	2,707,416	下水道使用料 ほか

(2) 中央図書館施設管理事業費 67,858,972円

項目	支出金額(円)	備考
分館屋上防水改修	24,761,000	分館
本館特定天井改修設計	6,421,800	本館
維持修繕等	8,325,779	駐車場防水補修 ほか
清掃管理	12,186,900	本館・分館
空調設備保守点検	6,552,700	本館・分館
消防用設備保守点検	1,879,240	本館・分館
分室清掃	1,840,789	
エレベータ保守点検	1,478,400	本館・分館
その他	4,412,364	設備保守点検及び維持 ほか

(3) 中央図書館貸出管理事業費 23,218,683円

項目	支出金額(円)	備考
図書関連消耗品	1,479,021	
資料管理システム使用料	10,076,886	全館・全分室
資料管理システム保守点検及び修繕	5,640,030	全館・全分室
図書運搬業務	3,740,880	
その他	2,281,866	パンフレット作成 ほか

(4) 電子情報コーナー事業費	514,536円
・ビジネス支援用データベース運用	
・データベース利用パソコン 1台	
5 西図書館管理費	
(1) 西図書館運営管理事業費	3,745,957円
光熱水費、電話料、コピー代 ほか	
(2) 西図書館施設管理事業費	0円
執行なし	
(3) 西図書館貸出管理事業費	315,262円
各種消耗品	
6 東図書館管理費	
(1) 東図書館運営管理事業費	150,975円
電話料、コピー代 ほか	
(2) 東図書館施設管理事業費	1,991,022円
空調機器更新、清掃、維持修繕	
(3) 東図書館貸出管理事業費	187,570円
各種消耗品	
7 富士文庫管理費	
(1) 富士文庫運営管理事業費	176,525円
電話料、コピー代 ほか	
(2) 富士文庫施設管理事業費	439,193円
清掃、維持修繕 ほか	
(3) 富士文庫貸出管理事業費	207,328円
各種消耗品、図書館相互貸借運送料	
8 図書館分室管理費	
(1) 今泉分室運営管理事業費	291,483円
電話料、消耗品 ほか	
(2) 田子浦分室運営管理事業費	236,351円
電話料、消耗品 ほか	
(3) 大淵分室運営管理事業費	268,590円
電話料、消耗品 ほか	
(4) 富士川分室運営管理事業費	233,263円
電話料、消耗品 ほか	
9 館外図書サービス事業費	
(1) 館外図書運営管理事業費	9,282,392円
・移動図書館車両購入 2台	

・電話料、消耗品 ほか

10 資料購入事業費

- | | |
|---|-------------|
| (1) 中央図書館資料購入事業費 | 54,246,393円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 13,874冊（うち ビジネスコーナー 608冊）、A V 310点購入 ・新聞 17紙、雑誌 175誌購入 ・ふじ電子図書館（電子書籍貸出サービス）開始
ライセンス購入数 12,859点、貸出点数 27,424点 | |
| (2) 西図書館資料購入事業費 | 7,954,747円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 3,717冊購入 ・新聞 9紙、雑誌 59誌購入 | |
| (3) 東図書館資料購入事業費 | 4,377,256円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 2,125冊購入 ・新聞 7紙、雑誌 67誌購入 | |
| (4) 富士文庫資料購入事業費 | 5,142,968円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 2,275冊購入 ・新聞 8紙、雑誌 58誌購入 ・貴重本裏打ち補修 9冊(423枚) | |
| (5) 今泉分室資料購入事業費 | 2,952,172円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 1,852冊購入 ・新聞 5紙、雑誌 37誌購入 | |
| (6) 田子浦分室資料購入事業費 | 3,309,720円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 1,947冊購入 ・新聞 6紙、雑誌 39誌購入 | |
| (7) 大淵分室資料購入事業費 | 3,080,679円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 1,751冊購入 ・新聞 5紙、雑誌 35誌購入 | |
| (8) 富士川分室資料購入事業費 | 2,879,021円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 1,527冊購入 ・新聞 8紙、雑誌 32誌購入 | |
| (9) 館外資料購入事業費 | 3,015,805円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書 1,479冊購入 ・雑誌 11誌購入 | |

○所蔵状況

◆所蔵冊数

(単位：冊)

分類	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	計
0：総記	30,854	3,240	1,906	4,608	40,608

分 類	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	計
1：宗教哲学	19,178	2,453	1,397	4,199	27,227
2：歴史地理	60,334	8,260	4,377	10,859	83,830
3：社会科学	83,191	11,789	5,645	10,999	111,624
4：自然科学	52,950	8,336	5,263	6,690	73,239
5：工 業	58,485	9,495	5,716	7,581	81,277
6：産 業	22,831	3,717	1,795	2,752	31,095
7：芸 術	169,043	27,939	18,892	26,073	241,947
8：語 学	13,134	1,935	986	1,754	17,809
9：文 学	283,068	49,880	25,852	43,054	401,854
計	793,068	127,044	71,829	118,569	1,110,510

◆所蔵新聞・雑誌 (単位：紙、誌)

区 分	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	種別数
新 聞	23	9	7	8	24
雑 誌	242	63	69	62	281

◆A V所蔵点数 (単位：点)

C D	カセットテープ*	ビデオ	D V D	計
30,653	451	107	4,927	36,138

※中央図書館のみ

◆複製画 (単位：人、点)

画家数	137
点 数	343

※中央図書館のみ

◆不明資料 (単位：冊、点)

	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	計
図書	1,004 (402)	137 (60)	46 (25)	43 (25)	1,230 (512)
雑誌	30 (11)	30 (12)	0 (0)	3 (1)	63 (24)
絵画	0 (0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)
A V	17 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (3)
付録	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
計	1,051 (416)	170 (72)	46 (25)	46 (26)	1,313 (539)

※上段は3か年 (R2～R4) の合計数。下段 () は令和4年度中に不明となった資料数

※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室、
でごいち文庫分を含む

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
図書館	768,947	総人口 248,368人	市民1人当たり 3,096円	3,100円	△4円

7項 体育保健費

1目 体育振興費

1 給与費

(1) スポーツ推進委員 84人	3,696,000円
(2) スポーツ推進審議会委員 9人 2回開催	145,000円
(3) 一般職 4人	28,675,108円
(4) パートタイム会計年度任用職員	2,499,249円

2 体育振興管理費

(1) 体育振興管理事業費 スポーツ推進委員の活動に係る事務費等	1,242,680円
-------------------------------------	------------

3 体育振興事業費

(1) 各種競技会事業費	960,247円
・富士市民水泳競技大会	8月21日 参加者 313人
・富士駅伝競走大会	1月22日 参加者 71チーム355人
(2) 指導者養成事業費	209,880円
・ニュースポーツ教室（アルティメット）	8月26日～9月16日 参加者 13人
・ニュースポーツ指導者講習会（ラダーゲッター）	2月10日～2月17日 参加者 10人
(3) 普及啓発事業費	3,751,152円
・障害者スポーツ事業	4月8日～3月25日 参加者 391人
・Let's美ボディ教室	5月10日～2月7日 参加者 63人
・親子スポーツ教室	6月10日～11月11日 参加者 27組
・市民エンジョイスポーツデー	10月8日 参加者 1,976人
・地区委託スポーツ教室	随時 参加者 3,049人
・スポーツ協会委託スポーツ教室（25教室）	随時 参加者 5,870人
(4) 学校開放事業費	1,627,780円
小・中・高等学校体育施設開放 44校	利用者 529,948人

4 体育振興助成費

- (1) スポーツ奨励費 3,431,000円
 全国大会等への出場 441件
- (2) 各種体育団体助成費 6,317,130円
- ・スポーツ協会活動費補助金 5,000,000円
 - ・市町対抗駅伝競走大会参加補助金 1,100,000円
 (市実行委員会)
 - ・スポーツ少年団活動費補助金 157,130円
 - ・元気！挑戦！いきいき生涯スポーツ事業補助金 60,000円
 (市レクリエーション協会)

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
成人の週一回以上のスポーツ実施率	43.0%	43.0%	47.1%	成人市民無作為抽出によるアンケート調査

<増減理由>70代の実施率の増による (R3: 30.3%→R4: 55.8%)

2目 体育施設費

1 体育施設管理費

利用者数

施設	人数(人)	施設	人数(人)	施設	人数(人)
富士体育館	88,812	総合運動公園相撲場	974	東部スポーツ広場	6,585
体育館附属柔剣道場	17,313	総合運動公園運動広場	13,927	富士川体育館	88,287
体育館附属卓球場	8,709	総合運動公園管理棟	9,246	富士川河川敷憩いの広場	73,110
総合運動公園野球場	14,805	富士川緑地	146,499	計	707,894
総合運動公園陸上競技場	68,584	東球場	21,464		
総合運動公園庭球場	68,477	厚原スポーツ公園	16,272		
総合運動公園弓道場	6,057	砂山公園プール	58,773		

- (1) 体育施設管理事業費 839,050円
 東部スポーツ広場駐車場借上げ
- (2) 体育施設備品整備事業費 6,559,642円
- ・陸上競技場写真判定装置・超音波風速計借上げ 2,573,076円
 - ・富士体育館トレーニング機器借上げ 1,303,776円
 - ・富士川体育館卓球台更新 799,040円 ほか
- (3) 体育施設緊急補修事業費 37,761,240円

- ・富士川体育館空調設備取替修繕 9,240,000円
- ・富士総合運動公園駐車場整備 4,950,000円
- ・富士体育館トイレ洋式化修繕 3,080,000円
- ・陸上競技場選手通路床修繕 2,026,200円 ほか

2 体育施設運営管理費

- (1) 体育施設運営管理事業費 312,314,000円

スポーツ施設18施設指定管理（委託先（公財）富士市振興公社）

3 体育施設整備費

- (1) 小中学校屋外運動場夜間照明施設整備事業費 21,315,470円

富士川第二中学校庭球場夜間照明施設整備

- (2) 砂山公園プール改修事業費 167,613,700円

- ・流水プールパネルジョイント部修繕 74,140,000円
- ・ろ過装置修繕及びろ材交換 12,540,000円 ほか

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	令和元年度	増減
マリンプール	166,627	入場者数 58,773人	入場者1人当たり 2,835円	1,509円※	1,326円

(受益者負担の水準<R4.4.1現在>)

市民：大人 600円、小中学生 300円、幼児 100円

市民以外：大人 800円、小中学生 400円、幼児 100円

<増減理由> コロナ禍の影響における開場期間の短縮及び入場制限に伴う入場者数の減による（R元：112,819人→R4：58,773人）

※ R2、R3は、新型コロナウイルス感染拡大により施設を閉鎖していたため、R元年度との比較

3目 総合体育館費

1 総合体育館建設費

- (1) 総合体育館建設事業費 284,660,261円

- ・総合体育館PFI事業 264,121,250円
- 実施設計・既存体育館解体・駐車場整備
- ・整備・運営事業に係るモニタリング支援 9,790,000円 ほか

2 総合体育館建設基金積立費

- (1) 総合体育館建設基金積立事業費 132,762円

基金利子

◇ 総合計画の施策管理指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	算出方法
主に利用したスポーツ・文化施設の施設利用者の設備に対する満足度（高評価者の割合）	78.0%	77.6%	81.0%	施設利用者アンケート調査（ロゼシアターとスポーツ施設の満足度平均値）

4目 保健費

1 給与費

(1) 学校医 143人	42,228,000円
(2) 学校薬剤師 40人	5,203,000円
(3) 学校結核対策委員会委員 3人	120,000円

2回開催

2 学校保健費

(1) 学校保健管理事業費	6,044,331円
・学校検診器材借上げ	2,195,053円
・健康診断用消耗品、保健医薬材料購入	
(2) 児童生徒健康対策事業費	22,744,358円

検査項目	対象学年	人数(人)
尿	小中高校生全員	19,587
心電図	小1・小4・中1	6,204
小児生活習慣病予防検診	中1	2,077
X線直接撮影	小中学生	56

(3) 教職員健康対策事業費	16,772,852円
受診者 1,215人（受診率99.7%）	

(4) 教職員安全衛生管理事業費	131,424円
教職員ストレスチェック	1,176人

(5) みどりの学校・健康教室事業費	6,790,465円
・みどりの学校（小学校5年生）	26校
・健康教室（中学校1年生）	8校

(6) 学校災害共済事業費	25,719,066円
・日本スポーツ振興センター災害共済掛金	

区分	人数(人)	負担割合	
		市	保護者
小学校	12,571	0.50	0.50
中学校	6,493	0.50	0.50
市立高校	655	0.18	0.82

※要保護・準要保護の掛金は全額を市が負担

- ・災害共済掛金 19,719人 19,161,240円
- ・災害共済給付 1,700件 6,557,826円

5目 学校給食費

1 給与費

- (1) 学校給食運営審議会委員 7人 90,000円
2回開催
- (2) 一般職 87人 580,605,772円
- (3) パートタイム会計年度任用職員 353,757,211円
 - ・小学校 調理員 55人、パート調理員 35人
 - ・中学校 調理員 30人、パート調理員 16人
 - ・富士川学校給食センター 調理員 9人、施設管理員ほか 3人

2 学校給食費

- (1) 学校給食運営事業費 308,926,980円

項目	支出金額（円）	備考
消耗品費	12,897,270	消毒用石鹼 ほか
燃料費	30,339,584	LPガス
光熱水費	10,102,913	都市ガス
修繕料	10,272,512	給食大型備品修繕料
その他	5,766,540	保菌検査料 ほか

- ・学校給食費公会計化業務システム導入 7,051,000円
- ・学校給食費物価高騰対策事業補助金 87,504,625円
小学校27校 中学校16校
- ・学校給食費保護者負担軽減事業補助金 143,841,421円
小学校27校 中学校16校
- ・岳陽中学校学校給食費保護者負担軽減事業補助金 1,151,115円

- (2) 学校給食備品整備事業費 46,330,226円

- ・真空冷却機 2台（今泉小・岳陽中） 6,515,850円
- ・食器洗浄機 1台（富士中） 6,160,000円
- ・フードスライサー 4台（小学校3校・中学校1校） 5,692,940円
- ・スチームオーブン 1台（今泉小） 3,042,930円
- ・各小中学校食器類 ほか 24,918,506円

3 学校給食センター費

- (1) 学校給食センター運営管理事業費 14,196,137円

項目	支出金額（円）	備考
消耗品費	1,139,294	消毒用石鹼 ほか
燃料費	5,636,664	重油 ほか
光熱水費	7,159,137	電気代 ほか
その他	261,042	コピー代 ほか

(2) 学校給食センター施設管理事業費 11,534,066円

- ・排水処理施設維持管理 1,579,050円
- ・蒸気ボイラ等保守点検 ほか 9,955,016円

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
学校給食 (自校式)	2,844,034 (2,811,728)	総食数 3,220,920食	1食当たり 883円 (873円)	858円 (847円)	25円 (26円)
学校給食 (センター式)	174,106 (166,514)	総食数 179,460食	1食当たり 970円 (928円)	945円 (904円)	25円 (24円)

※ 施設の建設年次による建設費の相違により、自校式、センター式で減価償却費に差が生じているため、参考として（ ）内に減価償却費、公債費を除いた額を示した。

(受益者負担の水準<R4.4.1現在>)

<自校式>

年間180回：小学校 299円/食 (4,900円/月×11月)、中学校 354円/食 (5,800円/月×11月)

<センター式>

年間180回：小学校 287円/食 (4,700円/月×11月)、中学校 340円/食 (5,560円/月×11月)

11. 災害復旧費

11款	災害復旧費		
1項	農林水産業施設災害復旧費		
1目	農業施設災害復旧費		
1	農業施設災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		6,987,200円
	南松野地先法面復旧	外13件	
2目	林業施設災害復旧費		
1	林業施設災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		21,840,500円
	・小麦石線ほか支障木伐採	外1件	
	・双ッ山線舗装復旧	外16件	
2項	土木施設災害復旧費		
1目	道路橋梁災害復旧費		
1	道路橋梁災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		19,102,600円
	比奈西御崎戸1号線舗装復旧	外10件	
(2)	補助災害復旧事業費		0円
	根方水ノ口線路肩擁壁復旧	次年度へ明許繰越	
2目	河川災害復旧費		
1	河川災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		10,609,500円
	松本中島共同堀護岸復旧	外14件	
3項	総務施設災害復旧費		
1目	市有財産等災害復旧費		
1	市有財産等災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		772,200円
	大楽庵跡地門柱等撤去	外1件	

12. 公 債 費

12款 公債費

1項 公債費

1目 元金

1 元金

(1) 償還元金 6,198,351,131円

市債償還元金

繰上償還分 63,600,000円

通常償還分 6,134,751,131円

2目 利子

1 利子

(1) 償還利子 234,436,530円

市債の償還利子と基金の繰替運用に伴う一時繰替利子

市債償還利子 234,436,530円

基金一時繰替運用利子 0円

3目 公債諸費

1 公債関係事務費

(1) 公債関係事務費 92,400円

市債管理に係る経費

13. 諸支出金

13款 諸支出金

1項 普通財産取得費

1目 土地取得費

1 土地取得費

(1) 土地取得事業費

0円

市有財産（土地）の購入なし